

広報



わしま

昭和62年6月

人口の動き

4月末人口	
出生 6人	死亡 6人
転入 22人	転出 17人
世帯数 1,282世帯(+5)	
男 2,778人 (+9)	
女 2,878人 (-4)	
計 5,656人 (+5)	



主な内容

- 2~3頁…昭和61年度予算執行状況
- 3頁…読者リレー
- 4~5頁…少年剣道教室10周年記念剣道大会
- 5頁…第10回B&G若人の船に参加して
- 6~7頁…ワシマスポット、村長室の黒板
- 8頁…ナイスカップル、温故知新

少年剣道教室
十周年記念剣道大会

五月十日(日)、農村勤労福祉センター(体育馆)で少年剣道教室十周年記念剣道大会が県内各地から三十八団体、四百十七名の選手の参加をえて盛大に実施されました。



昭和62年6月1日 第166号

出所から小島谷駅在所へ転勤して来られた大島勝行さん正美さん夫妻です。現在、もうすぐ一歳になる円(まどか)ちゃんの三人家族です。

昭和六十年の春、寺泊の親せきの家で知り合い、秋に結婚しました。

ダンナさんはどんな人?

私と同じ年とは思えない程、しっかりとしていて信頼のおける

昭和62年6月1日 第166号

出合いは?

現在、もうすぐ一歳になる円(まどか)ちゃんの三人家族です。

大島勝行さん正美さん夫妻

(中小島谷)

ナイスカップル
わたしが
選んだ人
選ばれた人

体も心も大きな人です。お酒が好きなので……。
子ども好きなところもあり安心して家事をまかせられる妻です。

短気なところもありますが、奥さんはどんな人?

和島村の印象はいかが?
観光地の寺泊から農村地帯の和島へ来たわけですが環境が変わり当初は不安でした。
しかし今は、寺泊にはなかつ

近所の方が小さい子どもさんを連れて遊びに来てもらうので一生懸命ガンバリたいと思います。と話をされました。

ダンナさんは奥さんに85点

少しでも早く村に溶けこみ、村民の皆さんのためになるよう一生懸命ガンバリたいと思います。

和島村の印象はいかが?
観光地の寺泊から農村地帯の和島へ来たわけですが環境が変わり当初は不安でした。
しかし今は、寺泊にはなかつ

ダンナさんは奥さんに85点

た村民の方々の心づかいで、楽しく勤務させていただいているよ

戊辰戦争余聞

(其の一)

字城之媛

七月十二日、加洲隊長近藤新左工門様御出陣。同十六日同藩太田常助様ト御交代。御出陣ハ

八月朔日進撃ニテ御引拂ヒ。

字笠拔

六月一日、高遠隊長内藤与兵衛様御出陣。七月十二日、長坂ト申所へ御陣替ニ相成り十七日右場所御引拂。越前様隊御繰込ミ。

二十三日、日之浦稻場つるねに御引移リ。

七月二十三日 夜、作左工門宅へ賊徒押入り放火仕り矣へ共鎮火致シ矣。

七月二十五日 加洲様、越前様、高遠様ノ御三方御陣所ヨリ庄屋栄蔵宅へ御下り成ラレ村方夜中御見廻り被下置矣。

七月二十七日 夜、清蔵屋敷へ賊徒押入り篝火ヲ焚キ人足ノ内助次郎憲啓次郎

三島郡高畠村庄屋栄蔵

ニ鉄砲ニテ疵ヲ負セ加之ヘ賊徒共敵ト見違ヘ同志打致シ壱人ヲ切殺シ兩人手疵ヲ負セ氣ノ毒ニ思ヘ引取申矣由ニ御座矣。

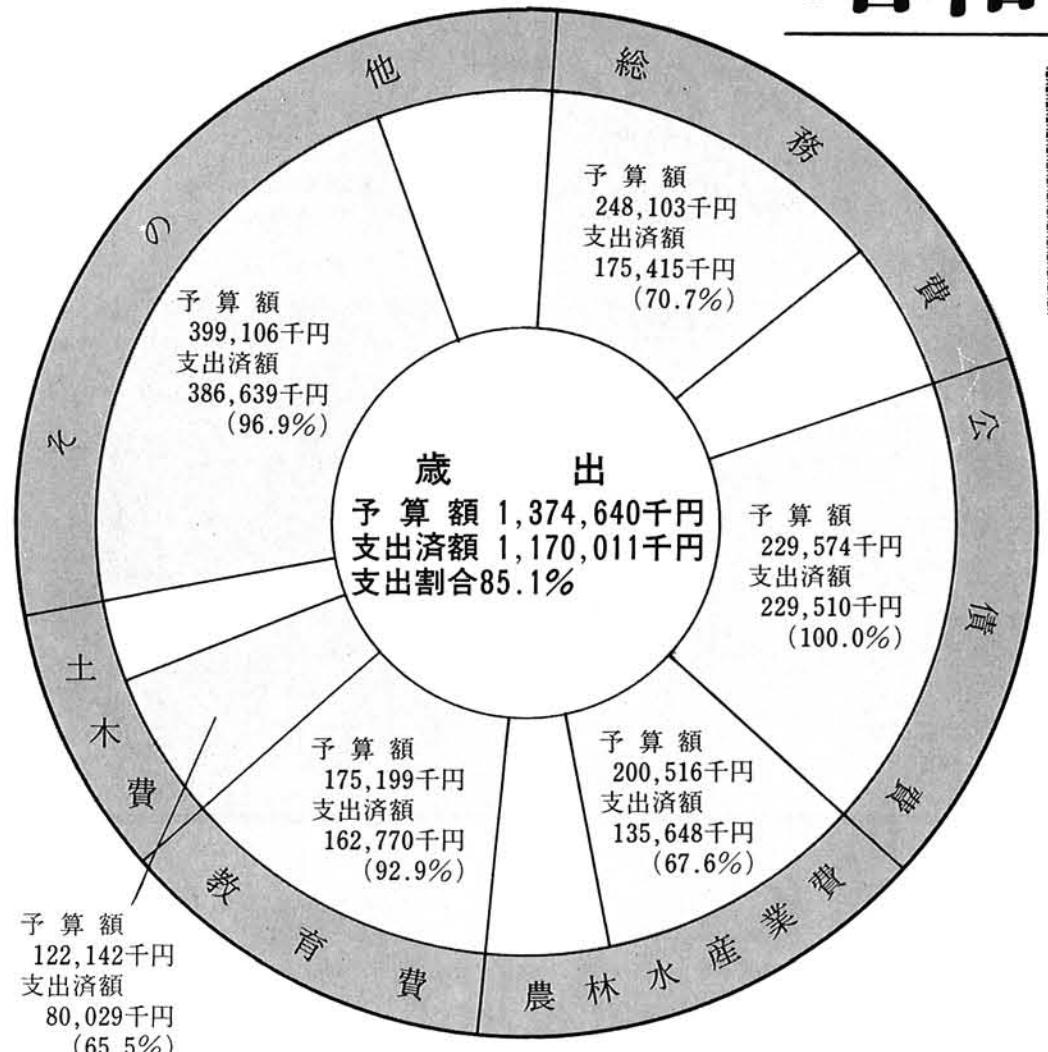
八月一日 日之浦村元庄屋平沢儀一郎宅ハ会津勢本陣ナリシガ、八月朔日追撃ノ節。長洲大砲方廣中虎之助様御先陣ニテ賊徒追下ゲ放思ヘ引取申矣由ニ御座矣。

久住熊三郎

以上であるが文書としての報告書でなく図面に書き込み説明のため、読みにくい点もあるが、八月一日の総退軍までの西軍のあわただしい布陣のもよがうがわれる。此の項終り。

好き嫌いのない子の待つ食卓

昭和61年度



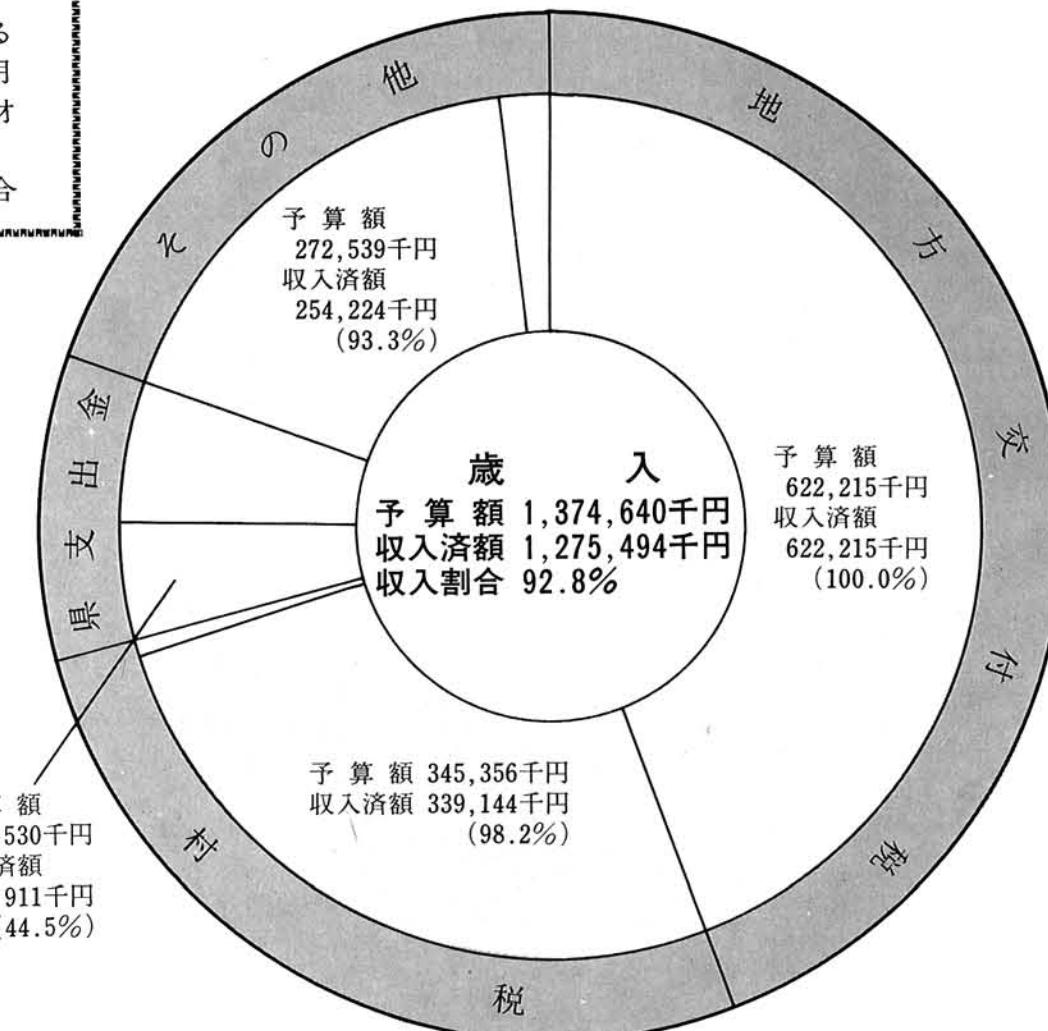
和島村「財政事情条例」の定めるところから昭和62年3月政事情をお知らせい

昭和62年6月1日 第166号

予算執行状況

の作成及び公表に関する
るにより、昭和61年4月
月31日までの和島村の財
たします。

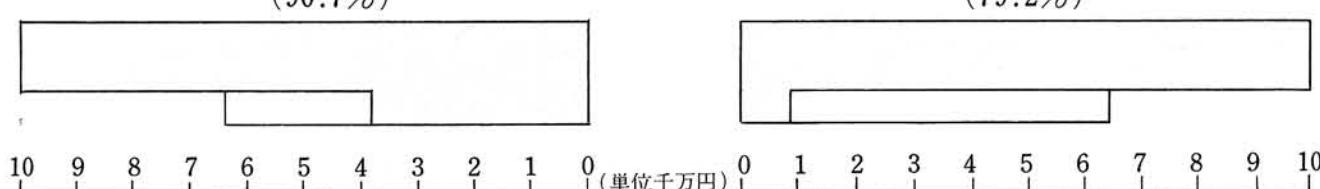
和島村長 清野精合



国民健康保険特別会計（予算額 263,965千円）

歳 入
収入済額 239,406千円
(90.7%)

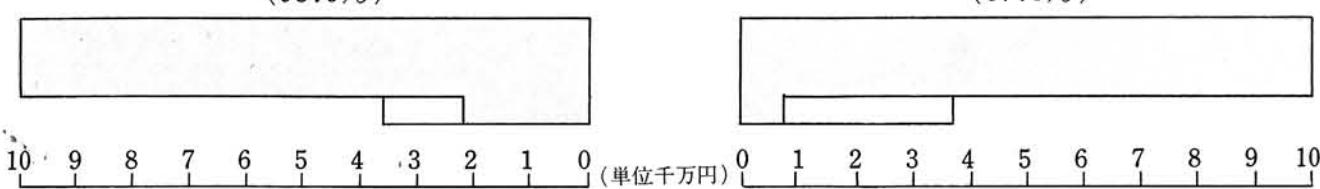
歳出
支出済額 208,972千円
(79.2%)



一 老人保健特別会計（予算額 237,021千円）

歳 入
収入済額 221,540千円
(93.5%)

歳出
支出済額 208,116千円
(87.8%)



次は村田
紹介します

次は村田

様かんは、で行きたいと思いま
す。

夏に向つて日々を過ごしています。
このごろの生活といえば朝会
社へ行き残業、家に帰ればフロ
に入つて寝るだけの毎日、なに
か感動する気持ちが薄れている
気がする、そんな時思い浮かべ
るのが初めて雲海を見た時のこ
とである。

二年ほど前の事で、友人と二
人で朝六時頃二輪に跨がり志賀
高原に向け出発し、志賀草津有
料道路に入った時はまだ朝の静

広げよう友情の輪 読者リレー

われら仲間シリーズ(48)
あの時の感動

大倉弘至さん(村田)

ママと子の 手のぬくもりで ハイ横断



▶表紙を受ける野本先生



◆指導員代表 和田正巳さん



試合風景

第十回B&G「若人の船」に参加して

成之堂
小木秀

ブルーシー・アンド・グリーンランド「青い海と緑の大地」これをB & Gと称するのでしようか。

総トン数一万六千五百トン、主機関ディーゼル二万一千六百PS、航海速力一六ノット、全長一七五・八メートル。幅二四・六メートル、船客定員五五二名。これが私たちの生活の場所となつた三井客船「新さくら丸」です。

全国各地から参加して來た四百名余の若者が、この船の中で同じ目的を持ち約十四日間の航海をして参りました。

今回私たちの寄港地はハワイ諸島でホノルルを中心としてワイキキビーチ、ダイヤモンドヘッド、戦争の傷跡を残すパール

じ学び取るかと言う事。
規則正しい団体航海と生活の中で見回しても何もない太平洋のド真中で一蓮托生の中で自分をみつめる機会を与えられたこ

今後私たちはB&G一若人の
船に参加させてもらつた事に
感謝をし試行錯誤を繰り返しな
がら広い視野を持つてこの貴重
な体験を生かして行きたいと思
います。

ハワイ諸島の人口は約百万人で一八七一年に日本と友好通商条約を結び、その後一八八五年からハワイへの移民が始められ一昨年の一九八五年は移民百周年を迎えて今日では日系人が全人口の二三%余を占めています私たちの目的は、その国の歴史、文化、産業、経済等を知る

に楽しく過しながら来ました。この体験航海で私たちは心身練磨、信義礼節と共に団体行動では他人に迷惑をかけず「個人は全体の為に全体は個人の為に」と心掛け時間を厳守し五分前集合を身に付けました。

ハーバーやアリゾナ記念艦等の
ある「オアフ島」と自然に恵ま
れ潤いに満ちた緑の椰子林や熱
帯植物群。広大な赤土の中で栽
培されるパイナップルにサトウ
キビ畑そして新婚のカップルに
は、かけがいのない旅の想い出
となる「シダの洞窟」がある「カ
ウアイ島」全てが目新しい物ば

とに感謝して個人とは団体とは何か暗中模索で個人の役割、価値感、立場を理解し互いに協調してB&G「若人の船」の団員と

昭和62年6月1日 第166号

少年剣道教室10周年 記念剣道大会



握手宣誓 白倉航也くん

昭和五十三年七月にスタートした公民館主催の少年剣道教室が今年で十周年を迎える。五月十九日(日)、勤労福祉センター(体育館)で少年剣道教室十周年記念剣道大会が盛大に実施されました。

来賓多數が招待され、開会式には公民館長のあいさつの後、剣道教室指導員一同、元桐島小学校教頭野本修治先生、元公民館長の久住熊三郎さん、前剣道教室父兄会長の丸山茂さん、少年剣道教室指導員の清水義威さんらに剣道教室発展に寄与された功績に対し表彰状がそれぞれ贈られました。

選手は新潟市坂井輪剣道教室、柏崎剣士会、燕剣道鍊誠会など三島郡内はもちろんのこと県内各地から二十八団体、四百十七名の参加をえて実施されました。村からは少年低学年の部に三チーム、高学年の部に三チーム、中学生女子の部に一チーム、男子の部に三チームそれぞれ参加して体育館を四つのコートに分け一日中熱戦が展開されました。いずれの試合も気合いの入ったものが多く中学生男子の部で北辰中学校Aチームが見事優勝を飾りました。

成績については「公民館だより」六十二号に詳しく掲載しています。

6月4日～10日 歯の衛生週間

村長室の黒板から	
四月十七日	転入小中学校
教職員面識会	
十八日	与板町資料館開館式
二十一日	村長選挙告示
村内数ヵ所で街頭演説を行い立候補の御挨拶と御支援をお願いする	
二十三日	三古町村役場及び管内関係機関に御挨拶
二十五日	出県挨拶
二十六日	当選証書交付式
四月十七日	和島村長　吉生
五月一日	森林組合総代会
五日	任期初登庁、職員の出迎えを受け議場で挨拶
七日	出県し前回に続き挨拶
八日	午前新潟で町村会政務調査会、午後長岡で三古農業改良普及事業協議会
十日	朝村野球連盟開幕式
十三日	全国治水砂防大会
十四日	帰村三古社協理事会
十五日	長岡で林業改良協会
十六日	三島町で郡町村会
十八日	土地開発公社和島事業所審議会
二十日	全国定住促進協議会で上京即日帰村
二十一日	高齢者学級で村政について約一時間お話しします
二十二日	午後中越家畜衛生協会主宰
二十六日	県臨時町村会

今月の納税

第一期分	第二期分
※ 村県民税	
※ 国民健康保険料	六月分
※ 国民年金保険料	六月分
※ 幼稚園保育料	六月分
※ 保育所保育料	六月分
※ 水道使用料	六月分

安全をいつも心に ふむペダル

☆ ワシマ

トリムハイキング

五月十七日(日)、今年で六回目を迎えたトリムハイキングが七十家族、百九十名の参加をえて実施されました。

この日、天気予報の降水確率五〇パーセントの中、公民館長のいさつの後、九班に分かれて九時に福祉センター前を出発しました。

途中、大正庵、返谷通り落水海岸へと通じる約六キロメートルのコースを歩き、十時三十分には全員元気に海岸に到着しました。帰りの空が心配されるので、中食やゲームなど早めに切り上げ帰路につきました。



スポット ☆



村田フェニックス対ファイターズ戦



村長の始球式



開会式風景



子どもみこし行列

四月二十四日(金)、下

富岡の新しい下富岡を

考る会により「子ど

もみこし行列」がおこ

なわれました。

部落の中央にある白

山神社に三歳から小学

生までの約四十人の子

どもたちが青のハッピ

に豆締り姿で三時を過

ぎると集まつてきました。

神社でおはらいを済ませた子

どもたちは三つのグループに分

かれ部落内一戸一戸をワッショ

イ、ワッショイとみこしをかつ

いで回り、ジュースや菓子の差

入れもありました。

部落の人たちからは祭に花を

添え大変よろこばれています。

6月5日~11日 環境週間

